

落石防護工性能照査実験 評価シート

実験供試体

型式(製品名)	強靱防護網(ネットタイプ)
延長	10.0m
高さ	13.5m
支柱本数	2本
支柱間隔	10.0m
緩衝装置	有り(50箇所)

実験条件

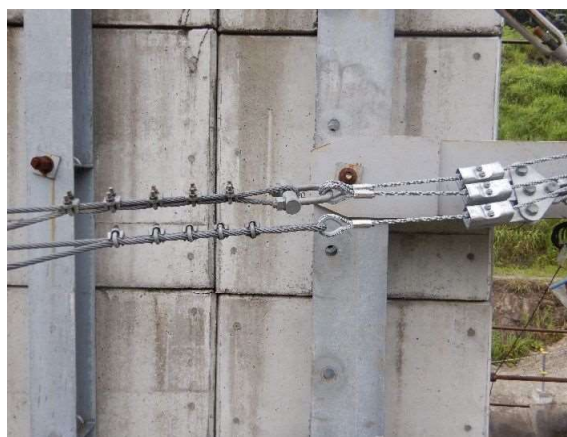
実験方式	レール滑走方式
重錘形状	多面体
重錘材質	コンクリート+鉄板
重錘寸法	別紙参照
重錘質量	7.425t
重錘密度	2,657kg/m ³

供試体形状寸法

(実験概要図、主要部材の規格、写真等)



実験供試体全景



緩衝装置設置状況



阻止面設置角度



重錘衝突位置確認

主要部材の規格

部材名		規格
阻止面	高強度金網	φ5 50mm×50mm SWGF-2
	高強度ロープ	φ18 7×19(高強度指定種)
緩衝装置		2連式、3連式
アンカー		PBタイプ/φ29、SDタイプ/φ31.34

実験結果		損傷状況	
重錘の衝突速度	26.41m/s	阻止面	摩耗、変形有り
阻止面への重錘入射角度	86°	支柱	損傷無し
衝突時エネルギー	2576kJ	ワイヤロープ	素線破断、摩耗有り
阻止面の最大張り出し量	7.39m	アンカー	損傷無し
高さの変化	3.27m	緩衝装置	損傷無し
緩衝装置の動作状況	良好	その他	

(損傷写真等)



捕捉誘導後の全景



重錘衝突部の損傷状況

(その他記載事項)

構成部材	再使用性・修復性	性能水準
阻止面	重錘衝突部付近で摩耗、変形有り。修復により機能回復可能。	性能2
支柱	損傷無し。再使用可能	性能1
ワイヤロープ	素線破断、摩耗有り。交換・締直しが必要な箇所あり。再使用可能。	性能2
アンカー	損傷無し。再使用可能	性能1
緩衝装置	スリップ量が規格値を上回ったものは交換の必要有り。	性能2
その他		
全体	機能回復のための修復は容易である。	性能2

性能	要求性能を満たす落石エネルギー
1	
2	2576kJ